

男女活躍の就労環境

OCGlobal

管理職研修で討論

オリエンタルコンサルタンツグローバル（OCGlobal）は東京都新宿区の同社で、新たに管理職になった社員を対象に管理職の役割や労務管理、コンプライアンス（法令順守）などを学ぶ管理職研修を開いた。研修プログラムの一つとして、「男女ともに活躍できる就労環境づくり」をテーマに、弁護士の講演とグループ討議を行った。弁護士からは、セクシャル



ハラースメント、パワーハラースメントなどの事例や関連する法制度の紹介があった。続いて、複数のグループに分かれ、育児や介護と仕事を両立する社

員を部下に持った場合の課題と、その解決方法を議論した。議論内容については、弁護士からアドバイスがあり、より実践的な改善につながる討議となった。

同社は、ワーク・ライフ・バランス向上のため、従来から、フレックスタイムや短時間勤務、在宅勤務といった制度を導入しているが、直近の制度改定では、育児・介護の場合のフレックスタイムのコアタイム免除、短時間勤務の対象となる子どもの年齢引き上げなど、制度の充実に力を入れている。